



精密加工用細粒ステンレス鋼板「FYGRAS (フィグラス)」ブランドの展開開始

新日鐵住金株式会社(以下、「新日鉄住金」)は、11月28日(水)より精密加工用細 粒ステンレス鋼板「FYGRAS (フィグラス)※1」のブランド展開を開始しました。ま た、同日、お客様向けに FYGRAS 専用ウェブサイト※2を公開しましたのでお知らせ いたします。

今回新たにブランド展開を開始する精密加工用細粒ステンレス鋼板「FYGRAS」は、 昨今、高性能化、小型化が求められている電子デバイス機器に使用される新日鉄住金の ステンレス鋼板の総称です。IoT 時代の到来により、モノやサービスは多様化していま す。マルチデバイスやウェアラブル端末、人工知能、次世代交通システム、ロボット産 業等などに使用される電子デバイスは更に高性能化・小型化が求められています。新日 鉄住金は、これら電子デバイスの高性能化・小型化実現のための解決策-Solution for the Downsizing-として、新たに「FYGRAS」のブランド展開を開始しました。

精密加工用細粒ステンレス鋼板「FYGRAS」は、新日鉄住金の材料技術と、精密冷 間圧延鋼板造り込み技術を駆使し、最薄80ミクロンのステンレス鋼板に、世界最小1 ミクロンクラスの超微細結晶粒を実現しています。また、「FYGRAS」は、微細加工に 要求される、超微細結晶粒とその他特性(板厚精度、平坦性、低残残留応力等)を実現す ることで、電子デバイスのさらなる高性能化・小型化を可能にします。

今後、「FYGRAS」は、電子デバイス産業における微細加工を支えることを通じて、 皆さまの生活に欠くことの出来ない電子製品の小型・高性能化を実現し、次世代エレク トロニクス分野の多様なデザインを可能にすることで社会に貢献してまいります。

※1「FYGRAS」製品の定義とロゴのコンセプト

Fine Crystal Grain Stainless Steel の略語。超微細結晶化技術を主な特徴とし、高 精度微細加工(エッチング加工・レーザー加工等)の実現のために開発されたステンレ ス鋼板製品ラインアップ。電子デバイスのソルダリング工程の高精度化を担うメタル マスク用途が代表例。



ロゴは微細結晶粒が実現する精度の高い微細加工をイメージした正方形のグラフィックスと、未来を予感させる書体により次世代の製品を作り上げる可能性を表現している。

※2「FYGRAS」ウェブサイト

http://www.nssmc.com/product/stainless/list/29.html



(プレスリリースに関するお問い合わせ先)

総務部広報センター TEL: 03-6867-2977チタン・特殊ステンレス営業部 TEL: 03-6867-5635



2019年4月 日本製鉄へ